

令和元年度 望月人権文化センター事業報告

事業名	事業内容	実施日	回数	人・件数	事業の方向性・検討課題
基本事業					
社会調査及び研究事業	① 人権同和教育・人権啓発に係る講演会や研修に出席 長野県隣保館連絡協議会総会（長野市） 県隣協先進地視察研修（群馬県） 全国女性職員研修会（千葉県） 全国隣保館職員東日本ブロック会研修会（新潟県） 長野県隣保館関係職員研修会（長野市）10/21 長野県隣保館関係職員研修会（長野市）	4/19 7/18～19 9/4～6 11/7～8 （中止） 2/12	5	8人	研修会等に積極的に参加し先進事例等を学び、他市町村の隣保館関係職員と情報交換し、各事業に活かしていく。
	② 訪問等による地区世帯状況等の把握				
相談事業	① 個別訪問による相談活動 地区の世帯を訪問し、事業参加を呼びかけたり、各種相談を受けたり、言葉かけを行った。	随時		187件	相談を受ける中で地域の課題や住民ニーズ等を把握し対処していく。また、相談ごとの回答やアドバイスを提供するにとどまらず、悩み事を抱えた相談者の心をケアする場とする。
	② 来館者や電話での相談 内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行った。				
	③ 健康教室などでの相談 健康教室など事業参加時に相談を受け、助言指導を行った。				
啓発・広報活動事業	① 地区内への通信（そよかぜ）を発行 当館の行事予定、講座・教室へのお誘いなどを掲載した。	5月 6月 7月 9月 10月 11月	6	435枚	住民に来てもらう、見てもらう、読んでもらうために、期待され喜ばれる内容にしている。
	② もちづき人権フェスティバルのチラシ配布				
	③ 人権教育啓発関係図書・ビデオの貸し出し	通年			
	④ 人権パネルの展示 望月人権文化センター内にて、人権パネルを展示した。	通年			
	⑤ 「隣保館だより」の発行（広報佐久3月号別冊） 市内全戸と関係機関へ配布、隣保館で実施された事業、次年度実施される予定の教室、講座などを周知した。	3月	1		
	⑥ 人権・男女共生フェスティバルでの作品展示	1/26	1	64人	
	⑦ 人権啓発講演会 隣保事業士でもある当館の人権生活相談員による「望月人権文化センターの事業紹介」と題して発表した。	12/7	1	85人	

令和元年度 望月人権文化センター事業報告

事業名	事業内容	実施日	回数	人・件数	事業の方向性・検討課題
地域交流事業	① 史跡めぐり ・春 藤岡市（世界文化遺産「高山社」・ふじの咲く丘） ・秋 小海町・佐久穂町（御泉水自然園・佐久水の水源 地） 自然や歴史に触れ、心身ともにリフレッシュし、地域交 流を行った。	5/31 10/8	2	17人 18人	今までの実績を踏ま えながら、多くの住民 に参加してもらえるよ う魅力ある内容を検討 していく。
	② 解放子ども会と高齢者の交流会 望月解放子ども会の子どもたちと地域の高齢者が一緒に ジャンケン席替えゲームや、新聞を使って風船送りゲー ムをしたり、流しそうめんを食べて交流した。また、小諸市 の子ども会の会員も加わり活気ある交流ができた。	7/31	1	36人	
	③ わくわく体験教室 指導者のもと、おおぜいの参加者がハーバリウムとしめ 縄を作成した。もちづき人権フェスティバル・子ども人権 フェスティバル内で実施した。	12/7	1	50人	
	④演奏会（フルート、チェロ、ピアノ、トランペット） 地元の音楽家によるコンサートをもちづき人権フェス ティバル内で実施した。	12/7	1	100人	
周辺地域 巡回事業	訪問指導により高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を 巡回訪問し、健康や介護等の相談に応じて状況を把握しな がら指導を行った。	通年			事業開催のチラシ等 を配布時を利用し、高 齢者等が気兼ねせず相 談できる関係を構築し ていく。
地域福祉 事業	① 高齢者健康教室 6月には血圧測定、健康相談のほか「笑いヨガ」佐藤志 穂先生に合わせて体を動かしたあと会食会をし、10月ピ アノ演奏を聴きながら会食会。12月はもちづき人権フェ スティバル・子ども人権フェスティバル内で保健師による 血圧測定と健康相談を実施した。 ・第1回 ・第2回 ・第3回	6/27 10/31 12/7	3	27人 29人 10人	高齢者の生活と健康 面を中心に総合的に支 えていくため、各関係 機関との情報交換や連 携を通じて内容を充実 させていく。

令和元年度 望月人権文化センター事業報告

事業名	事業内容	実施日	回数	人・件数	事業の方向性・検討課題
特 別 事 業					
地域交流 促進事業	① 休日開館事業 毎月、第2・第4土曜日に実施した。（1月は第3土曜日 も実施）		25	299人	まずは、地域の実態に即した内容にし、多くの地域住民が気軽に参加できる事業とする。
	《 交流促進講座開催事業 》				
	① 手話教室 主に休日開館に併せて実施した。手話を通して障がい者との交流、豊かなコミュニケーションを図ることを目的として実施しました。		21	252人	
	② 初級パソコン教室 6月～1月に開催した。初心者を対象にワード、エクセルの基礎を学びながら交流を図った。	第2・4 金曜日	11	71人	
	③ ヨーガ健康教室 6月～2月に開催。高齢でも無理なくできる内容で行い、健康保持と交流を図った。	第1・3 木曜日	18	344人	
	④ 教養講座 お茶・コーラス・フラワーアレンジメントの3つの講座で構成。多くの人に館に足を運んでもらい参加者同士交流を図る。 お茶 6月～12月 第1（月） 全6回 55人参加 コーラス 6月～12月 第2・4（月） 全10回 128人参加 フラワーアレンジメント 11/15・12/23 全2回 11人参加		16	194人	
⑤ 手芸教室 6月～12月に月1回開催した。高齢でも無理なくできる内容で行い、交流を図った。	第2 木曜日	10	32人		
⑥ 着付け教室 1/10・17・24・31・2/7に開催した。初心者でもできる内容で行い、交流を図った。		5	40人		
相談機能 強化事業	① 支援方策検討会 継続的、長期的に相談援助を必要とするケースについて、自立支援の方策を検討した。 ・第1回	3/3	1	4人	長期的な視点で、関係機関と連携し、あらゆる面から解決策を模索していく。

令和元年度 望月人権文化センター事業報告

事業名	事業内容	実施日	回数	人・件数	事業の方向性・検討課題
その他事業					
その他	<p>① もちづき人権フェスティバル ・子ども人権フェスティバル</p> <p>NPO法人、人権団体などで構成する「もちづき人権フェスティバル実行委員会」と「望月解放子ども会」の主催で開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望月の演奏家のチェロ、フルート、ピアノ、トランペット演奏会 ・解放子ども会による手話歌 ・望月中学校いじめ対策委員会によるスライド発表 ・手話教室による手話ダンス発表 ・コーラス教室による合唱 ・千祥会望月教室による三味線演奏 ・望月高校人権平和通信の展示 ・市内小学校児童の人権標語の展示 ・中山栄一さんに関する資料の展示 ・部落差別解消法・障害者差別解消法ポスター展示 ・本人通知制度に関する人権啓発パネルを展示 ・手芸教室とワワーアレンジメント教室参加者の作品展示 ・パソコン教室参加者の年賀はがき作品展示 	12/7	1	180人	参加したい、利用したいと思ってもらえるような情報発信をし、結果につなげていく。
	<p>② 貸館事業</p> <p>各種サークル活動、会議などで使用してもらうため部屋を貸し出した。</p>	通年	139	1792人	
	<p>③ホームページの活用</p> <p>佐久市のホームページを活用してイベント、講座案内、各種相談窓口の掲載をしている。</p>	通年			
	<p>④「いのちの駅伝」</p> <p>小学校から中学校そして望月高校へと命の大切さを訴え、いじめや差別のないまちづくりを呼びかけタスキを繋ぐ。</p>	10/19	台風の影響により中止		
	<p>⑤人権・男女共生フェスティバル</p> <p>手芸教室とワワーアレンジメント教室の作品展示・ステージ発表として手話教室の手話ダンスで参加。</p>	1/26	1	275人	

令和2年度 望月人権文化センター事業計画（案）

事業名	事業内容	実施日	回数	人. 件数
基本事業				
社会調査及び研究事業	① 研修会、講演会等への出席 長野県隣保館関係職員研修会 他 ② 訪問等による地区世帯状況等の把握		6	
相談事業	① 個別訪問による相談活動 地区の世帯を訪問し、事業実施のお知らせをする中で、相談を受けたり言葉かけをしたりする。	随時		
	② 来館者や電話での相談 内容に応じ関係機関と連携して助言指導を行う。	通年		
	③ 健康教室などでの相談 健康教室など事業参加時に相談を受け、助言指導を行う。	事業実施時		
啓発・広報活動事業	① 地区内への通信（そよかぜ）を発行 当館で行われる教室、イベントなどを掲載し、参加を呼びかける。		6	
	② 人権教育啓発関係図書・ビデオの貸し出し	通年		
	③ 人権パネルの展示	通年		
	④ 「隣保館だより」の発行（広報佐久3月号別冊） 市内全戸や関係機関へ配布し、隣保館の取り組みなどを紹介する。		1	
	⑤ 人権・男女共生フェスティバルでの作品展示	11/29	1	
	⑥ 人権啓発講演会	12/5	1	
地域交流事業	① 史跡めぐり 主に地域高齢者を対象に1回実施する。 ・春 新型コロナウイルス感染防止のため中止 ・秋 10月頃予定		1	
	② 解放子ども会と高齢者の交流会	7/31	1	
	③ わくわく体験教室	12/5	1	
周辺地域巡回事業	高齢者や障がい者、一人世帯等の家庭を巡回訪問し、健康や介護、教育等の相談に応じて、状況を把握しながら指導を行う。	随時		
地域福祉事業	① 高齢者健康教室 高齢者を対象に、心や体を健やかに保つため、健康相談、血圧測定や軽い体操、運動などを行う。また、会食会等を開催し参加者の交流を図る。	7月 10月 12月	3	

令和2年度 望月人権文化センター事業計画（案）

事業名	事業内容	実施日	回数	人. 件数
特別事業				
地域交流促進事業	① 休日開館事業 毎月、第2・第4土曜日（1月は第3土曜日も実施）を基本に開館する。 平日に来館できない方に利用してもらい、人権、生活相談にも応じる。		25	
	《 交流促進講座開催事業 》			
	① 手話教室 主に休日開館に併せて実施する。より豊かなコミュニケーションを図ることを目的として手話教室を実施し、あわせて交流も図る。	第2・4土曜日	20	
	② 初級パソコン教室 7月～12月に開催する。パソコンの基礎、特にワード、エクセルを学びながら交流を図る。	第2・4金曜日	9	
	③ ヨーガ健康教室 7月～2月に開催する。高齢でも無理なくできる内容で行い、健康保持と交流を図る。	第1・3木曜日	16	
	④ 教養講座 お茶・コーラスの2つの講座で構成。 多くの人に館に足を運んでもい参加者同士交流を図る。 お茶 7月～12月 第1月曜日 全6回 コーラス 7月～11月 第2・4（月） 全9回		15	
	⑤ 手芸教室 参加者の希望にあわせた内容で行い、参加者同士交流を図る。 7月～12月に開催。	第2木曜日	5	
⑥ 着付け教室 参加者の希望にあわせた内容で行い、参加者同士交流を図る。 開催日検討中				
相談機能強化事業	① 支援方策検討会 継続的に支援が必要なケースや解決が困難なケースなどに対応するため、必要に応じ開催し自立支援の方策などを検討する。	必要に応じて		
その他事業				
その他	① もちづき人権フェスティバル・子ども人権フェスティバル NPO法人、人権団体などで構成する「もちづき人権フェスティバル実行委員会」と「望月解放子ども会」により開催する。	12/5	1	
	② 貸館事業 各種サークル活動、会議などで地域住民に利用してもらうため、施設の部屋を貸し出す。	通年		
	③ ホームページの活用 佐久市のホームページ内に、隣保館のイベント、講座の案内、各種相談窓口の掲載をし、人権啓発や情報の提供を実施する。	通年		
	④ 人権・男女共生フェスティバル	11月29日		佐久平交流センター